



インバモの花 & トチカガミも開花確認！！

① 志津小で初めてインバモの花を発見

学校池を訪問した際、インバモの花が咲いていた。NPOいんばバンクシステムで初！！

② 無くなってしまったと思われたトチカガミが開花

王子台小の先生からトチカガミとアサザの写真を送っていただきました。佐倉小は9月に確認。佐倉東小は「佐倉野草会」の方から咲いたと連絡をいただきました。昨年、間野台小からもトチカガミ開花の連絡がありました。志津小、千代田小も昨年は咲いていました。一時当会にはこのトチカガミの持株は無く、会員所有の田んぼに避難した経緯があり、猛暑が続いた事が学校池にとって良い環境で生育したのでしょうか。

③ コガマも5校に増えた

千代田小と佐倉東小だけでしたが、間野台・志津・寺崎小で元気に育っていました。佐倉東小も全体に繁茂。

④ 小竹小でシャジクモ発見

昨年、池に入れてもらった印旛沼土浮付近の土に埋土していたものと考えられます。助成金をいただいた「佐倉緑の基金」の巡見の時に委員の方が見つけてくれました。また、ドジョウ、モノアラガイなどの発見が相次ぎました。
(千葉県立中央博物館 上席研究員林紀男先生に同定してもらいました)



インバモの花（志津小）



トチカガミの花
(王子台小より提供)



小竹小で発見されたシャジクモ(標本)

2023年度 水草バンクシステム校訪問

例年通り、志津臼井、佐倉、印西地区に1日ずつ訪問しましたが、今年は学校に行った以外に、地域の方や先生から連絡をいただいたことで、当会が訪問時に咲いていなくても5・6月や8月の池の状況を知ることができ感謝しています。

ivusaの学生が特定外来種 ナガエツルノゲイトウ 除去

ivusa（イビューサ）とは、NPO法人国際ボランティア学生協会です。
80の大学、会員2500人を有する日本最大級のボランティア団体です。
5つの分野の中で環境保護活動として、印旛沼クリーン作戦を行っています。



笠井記念舟戸水草園栈橋あたりの除去作業



除去後（青空が映える）



岩戸地区農家の方と



桑納川での除去

刈り取ったナガエツルノゲイトウ島を水中移動

9月24日 **ivusa** の学生が、笠井記念舟戸水草園棧橋付近のナガエツルノゲイトウの除去を胸元まで印旛沼に入り刈り取ってくれました。また、8月には桑納川で3日間にわたり、更に10月21日は印西市岩戸で、水路の大きな島になったナガエツルノゲイトウを農家の方が重機で刈り取り、そのサポートと周辺のごみ拾いなどをしました。

これからも **ivusa** の学生・農業者・NPOいんば・国・県・などと、ナガエツルノゲイトウ除去作業などで協働・交流を通して、印旛沼の恵を多くの方に知ってもらいたいと思います。

2023(令和5)年度 通常総会が開催されました

日時 2023年5月28日(日)午後2時

場所 公園地会館大会議室

議題 2022年度事業報告及び決算、2023年度事業計画及び予算、
任期満了に伴う役員選任、定款の一部変更、以上すべて可決承認されました。

主な内容

- ・高山久治理事長にかわり、新理事長に高橋修氏が就任しました。
- ・高山久治前理事長は、名誉理事として今後ご指導いただきます。
- ・黒岡通昌監事にかわり、佐治隆子氏が監事に就任しました。
- ・理事長変更に伴い、定款第2条「事務所を佐倉市に置く。」に変更しました。

なお、ホームページに掲載の、お問い合わせ、会員募集の項が変更になりました。

事務局長 園原悦子



2023年度 NPOいんば 顧問・相談役・役員事務局名簿

役名	氏名	略歴
名誉顧問	富山 和子	日本の環境問題評論家・立正大学名誉教授
顧問	小倉 久子	元千葉県環境研究センター室長
相談役	太田 徹	(株)大和 代表取締役
相談役	立崎 定幸	NPOいんば 前監事
相談役	中村 光夫	NPOいんば 前監事

理事長	高橋 修	新任
副理事長	飯島 一夫	新任
名誉理事	高山 久治	前理事長
理事	本橋 育子	
理事	萩原 靖子	
理事	岡本 久幸	
監事	大和田 和江	
監事	佐治 隆子	新任
事務局長	園原 悦子	
事務局次長	宇都宮 正博	

新理事長ご挨拶

この度、高山久治前理事長の後任としてNPOいんばの理事長を拝命いたしました高橋修でございます。印旛沼地区における老舗環境団体の理事長という大役を仰せつかり身の引き締まる思いです。全力を尽くす所存でございますので、皆様方のご指導、ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

(中略)

太田理事長にはご病気で、トキにのり天国に旅立ちましたが、後を引き継いだ高山久治理事長が、在来水草の復元、これをテーマとする小学校との連携、環境学習のお手伝いなど、安定した取り組みを行い、本会を大きく育ててくれました。

過日、設立20周年の式典を開催できたことや、NHK小さな旅で紹介されたことを見れば、自他ともに認める組織だと思えます。

私は、土地改良区の現役職員として、地域の農業との関わりや、多面的機能支払活動組織、学生ボランティアとの交流もあることから、これらとのパイプ役となり本会活動の幅を広げられれば良いと考えております。

(中略)

今後とも先輩方々が永年に亘り高く挙げた灯りが絶えることなきよう、又、NPOいんばの新たなステージを、皆様と共に築きたいと考えておりますので、引き続きご指導ご支援を賜りますよう何卒よろしくお願い申し上げます。

理事長 高橋 修

※ 理事長挨拶の全文は H.P をご覧ください。 [NPOいんば](#) 